



## 図書館だより 9月

四日市メリノール学院図書館

夏休みが終わり、9月がスタートしました。高<sup>のそ</sup>三を除く学年の人達は、すぐに前期末考査があったので、大変でしたね。試験も終わり、ホッとしている頃<sup>ころ</sup>かもしれません。

高校3年生のみなさんは、進路に向けて活動が本格的になってきていると思います。進路スペースの資料を活用してそれぞれの夢や希望を実現するようにしてください。

図書館では、読み物以外にも進路<sup>すいじ</sup>に関して必要な本を随時入れています。

リクエストがあれば、司書にお知らせください。また、中学生向けには「学年貸出用図書」<sup>せんしよ</sup>を選書しています。近日中に各学年（クラス）<sup>はいち</sup>に配置しますので、楽しみにしてください。

### 今月のおススメ

毎日、私たちの周りでは様々な出来事が報道<sup>ほうどう</sup>されています。「コロナ感染症」をはじめ、台風など天候に関するものや商品の値上げといった日常生活に関係することから、政治や国際的な内容があります。その中で、最近社会問題として注目されている「ヤングケアラー」についての本を紹介します。

みなさんは、この言葉<sup>そんじ</sup>をご存知ですか？テレビCMを目にしたことがある人もいるかもしれません。高<sup>こうれいか</sup>齢化社会が進む中で、親の介護<sup>かいご</sup>などで会社<sup>や</sup>を辞めざるを得<sup>え</sup>なくなる人などの労働者問題は、だいぶ前から問題視<sup>もんだいし</sup>されていました。しかし、同じように学生や若い世代の中にも家族<sup>かいか</sup>の介護<sup>かいご</sup>等で学校に行けない、就職<sup>しゅうしょく</sup>したくてもできない、社会との関<sup>かかわ</sup>りが持てない人達がいることがわかってきました。これから解決方法を考えていかなければならない問題ではありますが、まずは「知る」ということから始めてみませんか？



「ヤングケアラーってなんだろう」

澁谷 智子/著 筑摩書房/刊